

# フランス語\*英語\*日本語による朗読と ハープの夕べ

*Une Soirée de Lecture de Poésie en Français, Anglais et Japonais Accompagnée à la Harpe / An Evening of Poetry  
Reading in English, French and Japanese with the Harp*

フランス語・英語・日本語による愛の詩をグランドハープの調べと時計台の鐘の音にのせて

～日時～ 2015年11月18日(水) 午後7:00～8:30(開場6:30)

～会場～ 時計台ホール (札幌市中央区北1西2 札幌市時計台2階)

～チャリティーイベント～ 収益は全額「みちのく未来基金・震災遺児に進学の夢を」に寄付

～入場料～ 一般1000円、小中学生500円 定員150名

～メール申込～ 当日会場でお支払い poetry.sapporo@gmail.com 氏名・かな・人数 <無記名でメールアドレスのみ可>

～プレイガイド～ 大丸(011-221-3900)、道新(011-241-3871)各プレイガイド

～ハープ・アレンジ曲目～ 愛の夢/リスト、「白鳥の歌」よりラルゴ/ヘンデル、「カルメン」より間奏曲/ビゼー、カノン/パッヘルベル、泉/アッセルマン、シエラザード/リムスキーコルサコフ、ジュ・トゥ・ヴ/サティ、亡き王女のためのパヴァーヌ/ラヴェル、コッペリアのワルツ/ドリーブ、タイスの瞑想曲/マスネ、奇想即興曲/ピエルネ、月の光/ドビッシー、トロイメライ/シューマン、精霊の踊り/グルック、他

～朗読作品～ 夜の巴里、バラ赤々と、愛の秘密、君の心を連れて、夢のまた夢、ましろの月、忍び寄る、ふたりが離れた時、花に隠れて、憧れ、心よ あの人を忘れよう、愛と疑問、シモオヌよ そなたの髪の毛の森には、Never More、思い出すために、他



熊谷ユリヤ～英語と日本語朗読・ハープ弾き語りとトーク・翻訳～ 英語翻訳者、札幌大学教授。研究分野に詩の音声表現と創作的翻訳。14か国の詩祭・詩人会議・リサイタル出演。PEN、現代詩人会、英・米詩人協会、翻訳家協会、世界芸術文化アカデミー各会員。吟遊詩人大賞、ミレニアム世界詩人会議優秀詩賞、北海道詩人協会賞等受賞。朗読CDや詩集 *Double Helix into Eternity* (American Literary Press)、『声の記憶を辿りながら』(思潮社)、『名づけびとの深い声が』(思潮社)他多数

マグロンヌ・トリイ～フランス語朗読とトーク～ フランス・オーヴェルニュ地方の出身。パリにあるフランス国立東洋言語文化大学の日本語翻訳・通訳科を卒業。1998年に初来日後、自治体国際化協会勤務を経てフランス語ナレーター・翻訳者・通訳者として活躍中。

鈴木貴奈～ハープ演奏～ 札幌生まれ。幼少よりピアノとヴァイオリンを習う。8歳よりハープを始める。藤女子中学校、東京音楽大学付属高校を経て東京音楽大学卒業。大学在学中、小澤征爾オペラプロジェクトに参加。サポートミュージシャンとしてハープを担当し、NHK、TBS、TV東京等に出演。フリーのハーピストとして活動し、後進の指導も行っている。ハープを故堤祥作・篠崎史子の両氏に、室内楽を島崎説子氏に師事。ハイメス(HIMES)アーティスト会員。

～主催～ 札幌大学 熊谷ユリヤ研究室

～後援～ (公財)札幌国際プラザ